

## 北本市定例記者会見項目

### 1 議 案

#### (1) 補正予算関係

- ・ 令和2年度北本市新型コロナウイルス感染症対策関連予算（案）  
・・・会見資料 1
- ・ 令和2年度北本市一般会計補正予算（第3号）等の概要・・・会見資料 2
- ・ 令和2年度北本市一般会計補正予算（第4号）等の概要・・・会見資料 3

### 2 その他

- ・ 各種情報提供資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会見資料 4

令和2年度北本市新型コロナウイルス感染症対策関連予算（案）記者発表資料

○新型コロナウイルス感染症対策関連事業

1 市民生活への緊急支援

○子育て支援臨時給付金給付事業 11,346千円 [4月30日専決]

- ・児童扶養手当を受給しているひとり親等世帯に対し、支給対象の子ども一人につき20,000円を支給します。（子育て支援課）・・・別紙1

○路線バス運行維持支援事業 1,200千円 [5月22日専決]

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛要請等により、利用者の減少など大きな影響を受けている「市の要請により運行している路線バス事業者」に対して、事業の継続に向けた支援給付金を交付します。（くらし安全課）

○中小規模事業者等支援給付金給付事業

183,263千円 [5月22日専決]

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、直近1か月の売上高等が前年同月に比して20%以上50%未満減少した中小規模事業者等に10万円を給付します。（産業観光課）・・・別紙2

○創業者応援持続化給付金給付事業 15,000千円 [5月22日専決]

- ・創業後間もない、国の持続化給付金の対象外になる事業者に対し、30万円を給付します。（産業観光課）・・・別紙3

○デリバリー等業態転換支援補助金交付事業

2,000千円 [5月22日専決]

- ・デリバリー等により商品の提供を始める飲食事業者に対し、業態転換費用の一部を補助します。（産業観光課）・・・別紙4

○地域配達システム構築補助金交付事業 2,000千円 [5月22日専決]

- ・市内における生産物及び事業者の提供する商品を個人宅等に配達する地域配達システムの構築を行う事業者に対し、初期費用の一部を補助します。（産業観光課）・・・別紙4

○住まいの困窮者緊急支援事業 3,116千円 [5月22日専決]

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により住居を失った人に対し、一時的に宿泊場所を提供することにより、生活に困窮している方への緊急支援を行います。（福祉課）・・・別紙5

○中小企業資金融資制度融資枠拡大事業

11,502千円 [6月議会上程予定]

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響に耐えうる経営基盤の安定のため、資金調達を実施する事業者を支援する中小企業資金融資枠を拡大します。（産業観光課）

## ○コワーキングスペース開設等補助金交付事業

2, 000千円 [6月議会上程予定]

- ・テレワーク等の多様な働き方の拡大に対応するため、市内に新型コロナウイルス感染症対策を講じたコワーキングスペースを開設または拡張する事業者に対し、整備費用の一部を補助します。(産業観光課)

## 2 こどもの学習支援

### ○学校給食室調理環境整備事業

751千円 [予算流用対応]

- ・学校の臨時休校の長期化により、夏季休校予定期間に授業の実施及び給食の提供が見込まれているため、夏場の調理の長期化による調理員の負担軽減・健康維持の観点からスポットクーラーを配備します。(教育総務課)

### ○おうちで読書～豊かな心を育む読書推進事業～

15, 459千円 [5月19日臨時議会]

- ・臨時休校により長期間にわたり子どもたちが家庭の中で過ごす時間が増えているため、学習支援の一助となり、読書の習慣をもつきっかけとなるよう、市内の小・中学生に図書一冊と図書カード1, 500円分を配布します。(教育総務課)・・・・・・・・・・別紙6

### ○学校ICT環境整備事業～GIGAスクール構想の実現～

255, 019千円 [6月議会上程予定]

- ・学校教育においては、ICTを効果的に活用した学習が求められており、また、この度の臨時休校により、家庭での遠隔教育にもICT機器が必要とされていることから、児童及び生徒が1人につき1台端末を利用できるように整備を行います。(教育総務課)・・・・・・・・・・別紙7

## 3 感染症対策の徹底

### ○公共空間安全・安心確保事業

300千円 [当初予算対応]

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、市役所の窓口にビニールカーテン等を設置します。(施設マネジメント課)

### ○集団検診等安心確保事業

5, 770千円 [5月22日専決]

- ・集団で行う乳幼児健診、がん検診等において、新型コロナウイルスの感染を防ぐため、飛沫防止パーテーションや消毒薬、非接触型体温計を購入するものです。(健康づくり課)・・・・・・・・・・別紙8

### ○必需物品供給事業

8, 800千円 [5月22日専決]

- ・今後の感染拡大に備えて、マスク、消毒薬等の備蓄品を購入します。(健康づくり課)

**○帰国者・接触者外来支援事業** 9,000千円 [6月議会上程予定]

- ・新型コロナウイルス感染症に係る帰国者・接触者外来を設けている医療機関の負担軽減を図るため、PCR検査の準備・実施・事後処理等に係る人件費等を補助します。(健康づくり課)・・・・・・・・・・別紙9

**○防災活動支援事業** 22,348千円 [6月議会上程予定]

- ・新型コロナウイルス感染症が終息していない状況下で災害が発生し、避難所を開設する場合に備え、避難所の衛生の確保のための物資等を購入します。(くらし安全課)・・・・・・・・・・別紙10

**○新型コロナウイルス感染症情報提供事業**

1,842千円 [6月議会上程予定]

- ・日々変わる新型コロナウイルス感染症に係る情報を、適切に市民に届けるため、広報紙、ホームページの他、新聞折込み等様々な方法を活用します。(健康づくり課)

**○妊婦等感染予防支援事業** 151千円 [予備費対応]

- ・感染リスクを下げ、安心、安全な出産を迎えるために、妊娠届を提出した人に、マスクを配布します。また、出産後、頻繁に受診が必要な未熟児の保護者に対して、マスクを配布します。(健康づくり課)

**○学校再開に向けた環境整備事業** 821千円 [予備費対応]

- ・学校再開に向け、感染防止対策として、小・中学校に消毒液及び非接触型体温計を配備します。(教育総務課、学校教育課)

# ひとり親等世帯へお子さんひとりに対し 2万円を支給しました。

## 市の独自事業として児童扶養手当に上乗せして支給

新型コロナウイルス感染症の拡大による就業環境の変化の影響を特に受けやすいひとり親世帯等の生活支援として、児童扶養手当を受給している世帯に対して、「子育て支援臨時給付金」を支給しました。

### ●子育て支援臨時給付金給付事業

- 1 支給日 **5月11**日（月）＊児童扶養手当支給日
- 2 対象者 令和2年4月分児童扶養手当受給者
- 3 支給額 児童扶養手当支給対象児童1人につき20,000円
- 4 支給対象児童数 533人
- 5 補正予算額 11,346千円

●報道機関等現場対応者 子育て支援課 鈴木  
連絡先048-594-5537

担当  
子育て支援課  
電話：048-594-5537（直通）

# 新型コロナウイルス感染症対策 中小規模事業者等支援給付金給付事業

## 中小規模事業者等の事業継続を支援！

新型コロナウイルス感染症により売上高等が減少している市内の中小規模事業者の皆様に、支援給付金を給付します。

### ●中小規模事業者等支援給付金給付事業

- 1 交付金額 **10万円**（1事業者あたり一律）
- 2 補正予算額 183,263千円
- 3 受付期間 6月中旬以降から8月31日まで
- 4 対象者 中小企業者等であって、次のいずれにも該当する者
  - ・ 市内に本店、主たる事業所若しくは本社機能を有する事業所を有する者又は市内に事業所等の住所を有する個人
  - ・ 北本市内で令和元年12月以前から継続して事業を行っている者
  - ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年1月以降の任意の1か月の売上高等が前年同月に比して20%以上50%未満減少した者
  - ・ 国における持続化給付金の申請をしていない者
- 5 受付期間 令和2年6月中旬以降から8月31日まで
- 6 申請方法 後日、市ホームページに記載

- 報道機関等現場対応者 産業観光課商工労政・観光担当 山本  
連絡先048-594-5530

担当 産業観光課  
商工労政・観光担当  
電話：048-594-5530（直通）

## ～創業者をまちが支えます～ 創業者応援持続化給付金給付事業

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、事業を継続している

創業後間もなく（創業してから1年未満）  
売上に影響が出ている方（5%以上の減少）

に対して事業を継続するための支援を実施します。

### ●創業者応援持続化給付金給付事業

- 1 金額 **30万円**（1事業者あたり一律）
- 2 補正予算額 1,500万円
- 3 対象者 ・市内に主たる事業所を有する中小企業者または個人事業主  
・4月7日（緊急事態宣言発令日）時点で創業してから1年未満の方
- 4 受付期間 6月中旬以降から8月31日まで
- 5 申請方法 後日、市ホームページに記載

●報道機関等現場対応者 産業観光課 黒澤  
連絡先048-594-5530

担当 産業観光課  
商工労政・観光担当  
電話：048-594-5530（直通）

## 飲食店支援策！ デリバリー等支援事業

飲食店が新たにデリバリーやテイクアウト、移動販売等へ業務転換するための費用の一部を補助するとともに、北本市の地域活性化を図ることを目的とした地域宅配システムの構築を行う事業者に対し費用の一部を補助するもの。

### ●デリバリー等業態転換支援補助金交付事業

#### ①【デリバリー等業態転換支援補助金】

- 1 金額 デリバリー又は移動販売の場合 **20万円**（上限）  
テイクアウトの場合 **5万円**（上限）
- 2 事業総額 200万円
- 3 主な対象者 市内に事業所を有する中小企業者または個人事業主のうち飲食業者
- 4 対象経費 販売促進費、車両費、器具備品費、容器等消耗品費
- 5 受付期間 令和2年6月中旬以降
- 6 補正予算額 2,000千円

### ●地域配達システム構築補助金交付事業

#### ②【地域配達システム構築補助金】 **アフターコロナ！**

- 1 金額 **100万円**（上限）
- 2 事業総額 200万円
- 3 主な対象者
  - ・市内に事務所又は事業所を有する、またはその予定のある法人その他の団体であること。
  - ・市の地域活性化に資する地域配達システムの構築を行う事業を実施するもの。
- 4 対象経費 地域配達システム構築に直接必要となる経費
- 5 受付期間 令和2年7月以降
- 6 補正予算額 2,000千円

※申請方法 どちらの補助金についても、後日市ホームページに記載

担当 産業観光課  
商工労政・観光担当 新井  
電話：048-594-5530（直通）



# 住まいの困窮者を支援します

## 新型コロナウイルスの影響により住居を失った人に 一時的な宿泊場所を提供

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により住居を失った人に対し、一時的に宿泊場所を提供することにより、生活に困窮している方の緊急支援を行います。

### ●住まいの困窮者緊急支援事業

- 1 受付開始 **6月8日**（月）～
- 2 対象者 市内在住者で新型コロナウイルス感染症拡大の影響により住居を失った人
- 3 利用期間 原則1ヶ月以内
- 4 宿泊場所 市が用意した宿泊施設
- 5 利用料 無料（ただし、朝食以外の食事については自己負担）
- 6 補正予算額 3, 116千円

- 報道機関等現場対応者 福祉課 中村・南  
連絡先 048-594-5536

担当  
福祉課  
電話：048-594-5536（直通）

# おうちで読書 ～豊かな心を育む読書推進事業～

3月から5月まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、市内小・中学校は臨時休校となっています。また、政府の「新しい生活様式」のなかで、子どもたちが家庭で過ごしている状況があります。

そこで、子どもたちが家庭で過ごす時間の中でよい本に触れ、読書の習慣をもつきっかけとなるよう、市内に在住するすべての小中学生を対象に図書を1冊ずつ配布します。さらに、自分で主体的に図書を選べるよう、図書カードを一人当たり1,500円分配布します。

## ●おうちで読書 ～豊かな心を育む読書推進事業～

### 1 事業内容 おうちで読書 ～豊かな心を育む読書推進事業～

市内在住の小中学生に図書を1冊、図書カード1,500円を配布します。

- ・市内在住小学生 2,771人（私立学校等在籍者含む）
- ・市内在住中学生 1,624人（私立学校等在籍者含む）

### 2 補正予算額 15,459千円

担当 櫻井・栗原  
教育総務課 総務・政策担当  
電話：048-594-5561（直通）

# 学校 ICT 環境整備事業 ～ G I G A スクール構想の実現～

これからの学校教育には、「Society5.0」時代に対応した高度な知識や技術をもった人材を育成することが求められており、新学習指導要領でも情報活用能力が学習の基盤となる能力として位置づけられました。

そうした中、文部科学省の「G I G A スクール構想」により、ICT 環境整備を行い、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや創造性を育み、子供たちの可能性を広げることが必要とされています。

北本市においても、国から示されていた G I G A スクール構想の実現ロードマップに合わせ、令和 5 年度までに PC 端末 1 人 1 台環境の整備を計画していました。しかし、この度の新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校により、家庭での遠隔教育にも ICT 機器の活用が必要とされているため、G I G A スクール構想による整備を加速し、本年度中に PC 端末 1 人 1 台環境の整備を行います。

※Society5.0 サイバー空間とフィジカル(現実)空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会

## ●学校 ICT 環境整備事業～G I G A スクール構想の実現～

1 事業内容 市内小中学校の児童生徒 1 人 1 台、ICT 機器整備します。

- ・小学校 2, 887 台 (教員分含む)
- ・中学校 1, 591 台 (教員分含む)

2 補正予算額 255, 019 千円

担当 櫻井・野口  
教育総務課 総務・政策担当  
電話：048-594-5562 (直通)

# 集団健（検）診等安全・安心確保事業

## 感染を予防して、安心な健（検）診を

新型コロナウイルス感染症を始めとする、様々な感染症を予防し、安心して健診等を受けていただくために、以下の物品を購入します。

また、併せて事業における感染予防のために、マニュアルを策定し、安全な健（検）診を行うための体制を整えます。

- 密接を防ぐ！ → 飛沫防止パーテーション
- 密集を防ぐ！ → 呼び出しシステム一式  
(来所者に受信機を渡し、順番にお呼びすることで、密集を防ぎます。)
- 密閉に対応！（もちろん、密閉はしません） → 空気清浄機
- ◎ 来所者の体調管理に！ → A Iサーマルカメラ、非接触型体温計
- ◎ 接触感染を防ぐ！ → 各種消毒薬等

### 1 主な対象事業

乳幼児健康診査、産後ケア事業、がん集団検診、成人歯科集団検診 など

### 2 予算額

需用費 698千円

備品購入費 5,072千円

担当

健康づくり課 保健予防担当

電話：048-594-5544（直通）

# 帰国者・接触者外来支援事業

## 感染症拡大防止への第一歩を支援します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のカギを握るのは、PCR検査です。

一方で、検査を引き受ける医療機関、医療スタッフの負担は、増えています。

このような状況の中で、新型コロナウイルス感染症の拡大を最前線で防いでいる医療機関の負担軽減を図るため、帰国者・接触者外来で行われるPCR検査に対し補助金を交付します。

### 1 予算額

補助金 9,000千円

PCR検査1件×10,000円 (上限900件)

### 2 対象

帰国者・接触者外来設置医療機関 (市内)

### 3 期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

担当

健康づくり課 保健予防担当

電話：048-594-5544 (直通)

# 新型コロナウイルス感染症対策 防災活動支援事業

## 避難所衛生環境の確保！

新型コロナウイルス感染症が終息していない状況下で災害が発生し避難所を開設する場合に備え、避難者に対応するための物資等を拡充します。

### ●防災活動支援事業

- 1 補正予算額 **22,348千円**
- 2 購入予定物資
  - ・ 防災倉庫
  - ・ テント
  - ・ 寝袋
  - ・ 段ボールベッド
  - ・ 非接触型体温計
  - ・ 避難弱者対応品（大人・子供用おむつ、離乳食、等）

他

詳細は下記担当まで問い合わせください。

- 報道機関等現場対応者      暮らし安全課危機管理・消防防災担当      金子  
連絡先 048-594-5523

担当    暮らし安全課  
         危機管理・消防防災担当  
電話：048-594-5523（直通）

令和2年度一般会計補正予算（第3号）の概要

1 補正予算の規模

一般会計（第3号） 221,149 千円(補正後累計) 27,432,505 千円

2 一般会計補正(第3号)の内容

(歳出)

○ 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

路線バス運行維持支援事業	1,200 千円
中小規模事業者等支援給付金給付事業	183,263 千円
創業者応援持続化給付金給付事業	15,000 千円
デリバリー等業態転換支援補助金交付事業	2,000 千円
地域配達システム構築補助金交付事業	2,000 千円
住まいの困窮者緊急支援事業	3,116 千円
集団検診等安心確保事業	5,770 千円
必需物品供給事業	8,800 千円

(歳入)

国支出金（母子保健衛生費補助金）	500 千円
繰入金（財政調整基金繰入金）	220,649 千円

令和2年度一般会計補正予算（第4号）等の概要

1 補正予算の規模

一般会計（第4号）	264,165 千円(補正後累計)	27,696,670 千円
後期高齢者医療特別会計	222 千円(補正後累計)	962,222 千円
介護保険特別会計	0 千円(補正後累計)	5,253,200 千円

2 一般会計補正(第4号)の内容

(歳出)

○ 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

防災活動支援事業	22,348 千円
中小企業資金融資制度融資枠拡大事業	11,502 千円
コワーキングスペース開設等補助金交付事業	2,000 千円
保育環境改善等事業	5,859 千円
新型コロナウイルス感染症情報提供事業	1,842 千円
帰国者・接触者外来支援事業	9,000 千円
学校ICT環境整備事業～GIGAスクール構想の実現～	255,019 千円
学校給食食材納入業者支援事業	2,199 千円
議会運営費等の減額	△ 5,233 千円

○ その他

マイナポイント利用環境整備事業	2,055 千円
環境審議会開催経費の増額	215 千円
総合福祉センター浄化槽修繕事業	1,023 千円
システム改修事業（生活保護システム）	660 千円
行事の中止等に伴う事業費の減額補正	△ 65,299 千円
介護保険特別会計繰出金	20,753 千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	222 千円

(歳入)

国・県支出金（低所得者介護保険料軽減負担金 外8件）	157,812 千円
繰入金（財政調整基金繰入金）	125,812 千円
繰入金（ふるさと応援基金繰入金）	△ 20,000 千円
諸収入（中小企業者事業資金貸付金元金収入 外1件）	11,531 千円
諸収入（オリンピック・パラリンピック事前キャンプポスト対象 国負担金 外1件）	△ 10,990 千円



STAY HOME  
週間に広報課長が  
作成!

# 北本市を財政リスクから救え! 「公共施設マネジオン」発進!!

老朽化した公共施設の機能を市民ニーズに沿って複合化し、規模の最適化を図る「公共施設マネジメント実施計画」をテーマとしたマンガ「公共施設の今とミライ」を、広報担当課長が作成! 広報きたもと6月号に掲載しました。



## 【ストーリー】

公共施設を管理する「&green」本部が、突如現れた怪獣「財政リスク」から北本市を守るため、「公共施設マネジメント実施計画」を発動。老朽化した施設が複合化してできた「公共施設マネジオン」が財政リスクを撃退する。

【作者：福島弘行市長公室副参事  
(広報担当課長) のコメント】

「新型コロナウイルス感染症による外出自粛期間中、在宅で自分にできることを考え、このマンガを作成しました。公共施設の現状を知っていただく機会となれば嬉しいです。

1 発行日 令和2年6月1日(月)

2 発行部数 26,000部

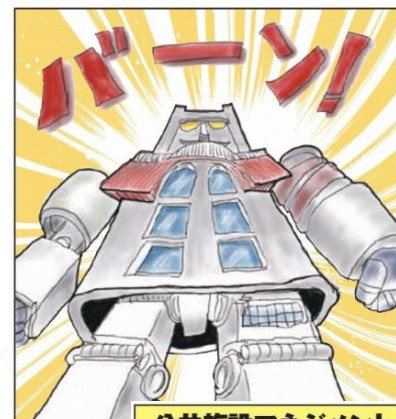
3 北本市公共施設マネジメント実施計画とは

「今後40年間で公共施設の延床面積を50%削減する」という目標達成のため、市民ニーズ調査や将来人口推計、避難所の維持等、様々な視点から検討し、審議会の検討を経て、施設ごとの今後の方向性について示した計画です。

### ●報道機関等現場対応者

市長公室副参事 福島 048-594-5505

施設マネジメント課施設再編担当 原田 048-511-1061



公共施設マネジメント  
実施計画を発動する!!



# 特別定額給付金（10万円の一律給付） の状況をお知らせします

～A I を活用し、より早い給付を目指しています！～

北本市では、特別定額給付金について5月1日（金）からオンライン申請の受付を、5月20日（水）から郵送申請の受付を開始しました。

現在、A I - O C R を活用するなどして、特別定額給付金のより早い給付を目指しています。

## 1 オンライン申請給付実績（5月28日現在）

- ・給付開始日 5月8日（金）
- ・給付世帯数 861世帯
- ・給付人数 2,155人
- ・給付額 2億1,550万円

## 2 郵送申請給付実績（5月28日現在）

- ・給付開始日 5月27日（水）
- ・給付世帯数 4,859世帯
- ・給付人数 11,776人
- ・給付額 11億7,760万円

### ※A I - O C R とは

光学文字認識に人工知能を活用することで、従来のO C R よりも手書き書類や帳票書類の文字読み取り能力を向上させ、誤りや再入力の手間を減らしてデータ化を行うツール。5月28日現在、北本市で、特別定額給付金事務に関してA I - O C R を活用した読み込み件数は約5,000件。

### ●報道機関等対応者

行政経営課 特別定額給付金担当 角田・矢ノ川  
連絡先048-590-6455

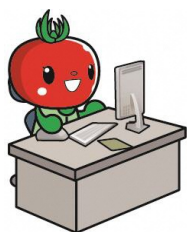
担当  
行政経営課  
特別定額給付金担当 矢ノ川  
電話：048-590-6455（直通）

# 報酬を得て地域貢献活動を行う 職員の参加基準を創設

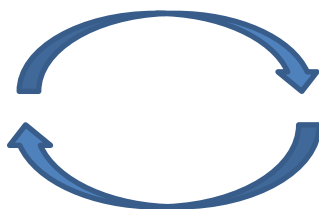
～住民との協働によるまちづくり推進～

市では、職員一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働くとともに、地域生活などにおいても多様な活動ができる環境づくりを目指しています。

その中で、職員がNPO法人や地域団体等の活動、スポーツ指導などの職務外に報酬を得て、地域活動に従事する際の許可基準を定め、6月1日から運用を始めました。職員が積極的に地域貢献活動に参加することで、住民との協働によるまちづくりが、より一層活発になることを目指します。



市役所の仕事



地域貢献活動(有償)

## 1 許可の対象となる地域貢献活動

市内外の地域の発展、活性化に寄与する活動であり、公益性が高く報酬を伴うもの。

<例> スポーツ、文化活動の指導者、語学スキルを活かした地域での通訳  
NPO法人や地域団体等の活動 など

## 2 許可の基準

ア 活動時間数は、原則として週8時間以下又は1ヵ月30時間以下、平日における活動時間は3時間以下。なお、活動時間は職員の勤務時間外とする。

イ 職の信用を失墜し、又は名誉を損なうおそれがないこと。

ウ 活動先の団体と北本市との間に特別な利害関係が生じ、職務の公正な執行に支障を生ずるおそれがないこと。など

※地方公務員の兼業は、公務の能率の確保、職員の品位の保持等のため、許可性が採用されています。なお、報酬を得て事業に従事する場合などは許可が必要です。

### ●報道機関等現場対応者

総務課職員担当 大橋

連絡先048-594-5508

担当

総務課 職員担当

電話：048-594-5508 (直通)

令和2年10月1日付け採用

## 職員採用試験の受験対象者を拡大！

～就職氷河期世代・民間経験者も対象～

市では、令和2年度に実施する採用試験の受験対象者を拡大します。

正規雇用の機会に恵まれなかった就職氷河期世代の方や、民間企業等で培った知識を市役所で活かしていただける民間経験の方も対象とします。

本市の筆記試験は、民間企業で使われているリクルートの筆記試験「SPI3」を導入していますので、多様な人材が確保できるような採用試験づくりをしています。

現在、10月1日採用の試験の募集案内をホームページで公開していますので、ぜひ、ご応募ください。

※新型コロナウイルス感染症による影響で内定取消になった人もご応募いただき、一緒に働きましょう

### 1 募集職種・採用予定人数

- |                        |      |
|------------------------|------|
| ・一般事務（就職氷河期世代、民間経験者含む） | 3名程度 |
| ・一般事務（埋蔵文化財）           | 2名程度 |
| ・一般事務（障がい者）            | 1名程度 |
| ・土 木                   | 1名程度 |
| ・建 築                   | 1名程度 |
| ・保 健 師                 | 1名程度 |

### 2 対象年齢

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ・一般事務            | 24歳～28歳まで（学歴による） |
| ・就職氷河期世代         | 35歳～50歳まで        |
| ・民間経験者           | 34歳まで            |
| ・障がい者            | 50歳まで            |
| ・埋蔵文化財、土木、建築、保健師 | 24歳～50歳まで（学歴による） |

### 3 採用年月日

令和2年10月1日（木）

### 4 募集受付期間

令和2年6月23日（火）～6月30日（火）

#### ●報道機関等現場対応者

総務課職員担当 藤村

連絡先048-594-5508

担当

総務課 職員担当

電話：048-594-5508（直通）



# 北本市定例記者会見

令和2年6月2日（火）

# 新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ

## 北本市独自の緊急支援策（3本の柱）

- 1 市民生活への緊急支援
- 2 こどもの学習支援
- 3 感染症対策の徹底

**総事業費  
5億円超**

### 1 市民生活への緊急支援

生活困窮者や売り上げが減少した中小事業者への  
給付金の支給

中小事業者に対する融資制度の拡大

市内飲食店への支援 等

### 2 こどもの学習支援

オンライン学習の環境整備  
(GIGAスクール構想関連事業) 等

### 3 感染症対策の徹底

マスク、消毒液等の確保 等

# 新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ

## これまでの市の支援

### 第1弾

- ひとり親世帯対象 北本市子育て支援臨時給付金（11,346千円）  
子どもひとりあたり2万円を支給 4月30日専決 5月11日（月）実施

### 第2弾

- お家で読書 豊かな心を育む読書推進事業（15,459千円）  
児童生徒へ図書及び図書カードの配布 5月19日臨時会 着手済

### 第3弾

- 中小規模事業者等支援給付金給付事業等 全8事業（約2.2億円）  
5月22日専決 順次着手

### 第4弾

- 新しい生活様式に対応した事業等（約3億円）  
6月議会定例会上程予定

今後も市民の皆様の不安の払拭、安心・安全の確保のため、最善の対応策を最速の手段で講じることを基本に取組を進めていきます。

子

## 育て支援臨時給付金給付事業（実施済）

市の独自事業として、児童扶養手当に上乗せして、ひとり親等世帯へお子さんひとりに対し2万円を支給しました！

支給日	5月11日（月）※児童扶養手当支給日
対象者	令和2年4月分児童扶養手当受給者
給付額	10,660千円（支給対象児童数533人）
補正予算額	11,346千円（4月30日専決）



お

## うちで読書～豊かな心を育む読書推進事業～

### 小中学生を対象に図書と図書カードを配布！

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、市内小中学生が家庭で過ごす時間が多くなっています。

子供達が良い本に触れ、読書の習慣を持つきっかけとなるよう図書1冊と図書カードを配布します。

対象者数 小学生 2, 771人

中学生 1, 624人

補正予算額 15, 459千円（5月19日臨時議会可決）

# 令和2年第2回北本市議会定例会

招集日 令和2年6月9日（火）

議案 26件

条例 5件

事件議決 17件

予算 4件

報告 4件

合計 30件

# 主な議案

- 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度北本市一般会計補正予算（第3号））
- 令和2年度北本市一般会計補正予算（第4号）について

# 令和2年度北本市一般会計補正予算（第3号）

補正予算規模 一般会計 221,149千円（5月22日専決）

## 主な内容

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 211,149千円

中

## 小規模事業者等支援給付金給付事業

### 中小規模事業者等の事業継続を支援！

新型コロナウイルス感染症により売上高等が減少している市内の中小規模事業者の皆さん1事業者あたり10万円の支援給付金を給付します。

補正予算額 183,263千円（5月22日専決）

**創**

## 業者応援持続化給付金給付事業

### 創業者をまちが支えます

創業後間もない事業者に対して、1事業者あたり一律で30万円を給付します。

補正予算額 15,000千円（5月22日専決）

デ

# デリバリー等業態転換支援補助金交付事業

**店舗外で商品を提供するための費用を補助！**

新型コロナウイルス感染症の影響による  
売上減少により、飲食事業者が新たに  
デリバリーもしくは移動販売を行うために  
要する費用の3/4（上限20万円）を補助。  
※テイクアウトのみの場合は（上限5万円）

補正予算額 2,000千円  
（5月22日専決）



**地**

## 地域配達システム構築補助金交付事業

**市内で配達システム構築を行う事業者を補助！**

市内の事業者が提供する商品を個人宅等に配達する地域配達システムの構築を行う事業者に対し、100万円を上限として費用の一部を補助します。

**補正予算額 2,000千円（5月22日専決）**



**住**

# まいの困窮者緊急支援事業

## 新型コロナウイルスの影響により住居を失った人に 一時的な宿泊場所を提供

市内在住者で、新型コロナウイルス感染症の影響により住居を失った方に、1か月以内の期間で市が用意した宿泊施設を提供します。

補正予算額 3, 1 1 6 千円（5月22日専決）



# 集

## 団検診等安全・安心確保事業

### 感染を予防して、安心な健（検）診を

新型コロナウイルス感染症等の感染症を予防し、安心して健診等を受けていただくために、安全な健（検）診を行うための体制を整備します。

購入予定備品 飛沫防止パーテーション、非接触型体温計

A I サーマルカメラ等

補正予算額 5, 770千円（5月22日専決）

# 令和2年度北本市一般会計補正予算（第4号）等

補正予算規模	一般会計	264,165千円
	後期高齢者医療特別会計	222千円
	介護保険特別会計	0千円

## 主な内容

新型コロナウイルス感染症対策関連事業	304,536千円
--------------------	-----------

**防**

## 災活動支援事業

### 災害の発生に備え、避難所用物資を拡充

新型コロナウイルス感染症が終息していない状況において、災害が発生した場合に備えて、避難者に対応するための物資を購入し、備蓄します。

購入予定備品            テント、寝袋、段ボールベッド等

補正予算額            22,348千円（6月議会上程予定）

**帰**

## 国者・接触者外来支援事業

### 感染症拡大防止への第一歩を支援

新型コロナウイルス感染症の拡大を最前線で防いでいる医療機関の負担軽減を図るため、帰国者・接触者外来で行われるPCR検査について市内医療機関へ補助金を交付します。

補助金額	PCR検査1件×10,000円（上限900件）
補助対象	補正予算額 9,000千円（6月議会上程予定）

学

## 校 ICT 環境整備事業

### ～ G I G A スクール構想の早期実現～

G I G A スクール構想による整備を加速し、P C 端末  
1 人 1 台環境の整備を行います。

購入予定台数 小学校 2, 8 8 7 台

中学校 1, 5 9 1 台

補正予算額 2 5 5, 0 1 9 千円 (6 月議会上程予定)



# 北本市からのお知らせ

# 公

# 共施設マネジオン、発進！

## 北本市を財政リスクから救え！

広報きたもと6月号に「公共施設マネジメント実施計画」をテーマとしたマンガ「公共施設の今とミライ」を掲載。突如現れた怪獣「財政リスク」から北本市を守るため、

「公共施設マネジメント実施計画」を発動！

老朽化した施設を複合化した「公共施設マネジオン」が活躍するマンガで、広報担当課長が企画から作画まで行いました。

発行日 令和2年6月1日





# 特 別定額給付金（10万円）の給付状況

A I - O C R を活用し、より早い給付に努めています

オンライン申請給付実績（5月28日現在）

- ・ 給付開始日 5月8日（金）
- ・ 給付済額 2億1,550万円（861世帯、2,155人）

郵送申請給付実績（5月28日現在）

- ・ 給付開始日 5月27日（水）
- ・ 給付済額 11億7,760万円（4,859世帯、11,776人）

# 副業を促進

## 職員による地域貢献活動の参加を進めます！

職員がNPO法人や地域団体等の活動などの職務外に報酬を得て、地域活動に従事する際の許可基準を定め、6月1日から運用を開始しました。  
職員が積極的に地域貢献活動に参加することで、住民との協働によるまちづくりを推進します。

地域貢献活動



**職**

# 員採用年齢枠、拡大！

## 就職氷河期世代、民間経験の方も対象に

令和2年度10月採用予定の職員採用試験から、受験年齢対象者を拡大します。

就職氷河期世代（35歳～50歳）の方や、民間企業等で培った知識を活かせる民間経験の方も対象です。

新型コロナウイルス感染症による影響で、内定取消になってしまった人のご応募もお待ちしています。

